

地域おこし協力隊が 三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住して来た8人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



麻倉隊員

シャジム隊員

馬屋原隊員

隊員3人が任期終了 今後の取り組みにも注目

市内それぞれの地域で活動している9人の地域おこし協力隊のうち、馬屋原紀子隊員、ドミンゲズシャジム隊員、麻倉良一隊員の3人が、3月末をもって任期を終えます。馬屋原隊員は、高坂地域で簡易宿泊所の運営や地域の魅力発信などを行いました。

シャジム隊員は、大和地域の食材を生かした料理教室の開催や、ふるさと納税の返礼品開発などを通じて地域資源の活用とにぎわいづくりに尽力。

麻倉隊員は、宇根山家族旅行村の魅力向上をテーマに、各種イベントの実施や新たなサービスの提供などに取り組みました。

3人は任期終了後も市内に拠点を置き、活動を続ける予定です。

これからも、地域おこし協力隊と隊員OB・OGの取り組みに注目してください。

地域おこし協力隊の活動は市公式noteで!



☎ 地域企画課
TEL 0848-67-6011

なるほど!



れきみん・虎の巻

とらのまき

◆文化課が市の文化財などを分かりやすく紹介◆

有形・無形の文化財く幸崎町く



県無形民俗文化財
能地春祭ふとんだんじり

清水南山のふるさと幸崎町に伝わる幸崎能地春祭りは、常磐神社の祭りです。

通常の神輿に加えてふとんで飾った「だんじり」が登場します。神社などで奉納される獅子太鼓や、勇壮な「ふとんだんじり」のぶつかり合いが見どころです。

令和8年は21日(土)と22日(日)に開催されます。ぜひ行ってみてください。



市重要文化財
(4月5日まで資料館で展示)
彫金 養饗文化瓶

彫金とは、金属の表面を彫る・叩く・埋め込むことで装飾を施す金属工芸の技法です。当作品は、古代中国の神話に登場する怪獣の文様を、清水南山が独自に変化を加え制作しました。



☎ 文化課
TEL 0848-64-9234 FAX 0848-67-5912

市長 × トイレトレーラー

災害に備えましょう

地震や豪雨などの災害が発生すると、断水や排水管の破損により、トイレが使えなくなる事態が起こります。トイレは生活に欠かせないもので、使用できない状況が続けば、生活環境は著しく悪化します。特に、トイレを我慢することで水分摂取を控えてしまい、心筋梗塞やエコノミークラス症候群などの体調悪化が重なり、命を落とす『災害関連死』の一因ともなります。

こうした課題に対応するため、本市では、被災地の避難所や断水エリアに、衛生的で安全なトイレ環境を提供できる「トイレトレーラー」を導入しました。このトイレトレーラーは、電気や水の確保が難しい状況でも使用でき、清潔で快適な環境を保つことができます。また、出入りしやすいスロープや、手すりを備えたバリアフリー仕様とし、子どもから高齢者、障害のある人まで、いつでも、どこでも、誰でも安心して使えるトイレとなっています。

災害時だけでなく、平時からの活用も進めており、2月の三



▲市印



▲車いすも使用できる緩やかなスロープ

原神明市では、初めて設置し、多くの来場者の皆さんに利用していただきました。今後も祭りや各種イベントでの活用を重ね、いざというときに円滑に運用できる体制を整えていきます。さらに、広域での活用も視野に入れ、国内で災害が発生した際には、本市が行う被災地支援の新たな選択肢として役立てていきたいと考えています。

市民の皆さんは、家庭用の簡易トイレを非常用持ち出し品の一つとして備えてください。安全と安心を守る防災に、共に取り組みんでいきましょう。

Kia Ora! MIHARA

ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.30 ●



CIR (国際交流員)
ジェイク・ロコブ



日本を紹介するマスコット「カンタン」と記念撮影

多文化と地域社会の交流を祝う行事

知ってる?

ニュージーランド

ニュージーランドに移住した最初の日本人

1890年ごろ、熊本県出身でドイツ船の船員として働いていた野田 朝次郎が、ニュージーランド南島に上陸しました。その後、マオリ族の王によって執り行われた結婚式で、マオリ族の女性と結婚。5人の子どもが生まれました。

Information for foreign
nationals in Mihara

◀ CIRが三原の
魅力などを発信中! ▶

Instagram & Facebook



◀ Instagram

Facebook ▶



●多言語相談窓口(市役所本庁4階)
問 経営企画課(TEL 0848-67-6270 FAX 0848-64-7101)

ニュージーランド南島にある私の故郷、クライストチャーチ市は、多文化が共存する都市です。中国のランタンフェスティバルやインドのホーリーフェスティバル、ジャパンフェスタなど、さまざまな文化イベントが開催されています。これらは各国のコミュニティが主催し、市などの支援のもと、音楽や料理などを通して多文化交流の魅力を伝えていきます。

大学時代に参加したジャパンフェスタは印象深く、日本のサークル仲間と武術や太鼓演奏、屋台などを楽しみました。この体験から、日本人コミュニティの人々と出会い、生涯にわたる友情を築けました。振り返れば、私が日本語や日本文化への関心を一層深めるきっかけになった出来事です。